

06. 空冷クーラーの取り付け

使用したパーツ

FROZEN A620 PRO SE

ID-COOLING

→デュアルヒートシンクと2基の120mmファンで構成されたサイドフロー型CPUクーラー。全高は、157mmで多くのPCケースに対応する。



06-2 ▶ 標準ブラケットを取り外す



→標準装備のCPUクーラー取り付けブラケットを取り外す。4箇所のネジを外して、樹脂製ブラケットを取り外そう。外したブラケットは、保存しておこう。

06-1 ▶ 必要なパーツを用意する



06-4 ▶ 热伝導グリスを塗布する



→ブラケットなどに、グラつきがないか確認。問題なければ、CPUに熱伝導グリスを塗布する。米粒の1/3程度を、X字状に5点出す感じだ。

06-3 ▶ スタンドオフなどを取り付け



→スタンドオフを手回しで取り付け。その上にブラケットを置き、付属のナットで固定する。

06-5 ▶ ヒートシンクを取り付け



→ヒートシンクとブラケットのネジ位置を合わせ、均等に圧がかかるよう、交互に締め込む。

06-6 ▶ 2基のファンを取り付け



→ファンクリップを使って、ヒートシンクに固定する。片方のクリップをはめたあとに、もう片方を引っ張って固定する。1基は、メモリ固定後に作業する。

06-7 ▶ ファンの電源を接続する



→ファンのPWMコネクタを分歧ケーブルに接続し、CPU-FAN1コネクタに挿し込む。

COLUMN

標準ブラケットを使用するクーラーもある

AMD Wraithシリーズなど、一部の水冷、空冷CPUクーラーは標準ブラケットを使用したフック固定を採用している。スタンドオフなどは使用しないので、工程数は少なくなる。



→固定金具をブラケットのフックに、はめ込みレバーを倒すだけだ。

フック固定は2工程で完了

